

大学院人間文化学研究科生活文化学専攻生活デザイン部門
博士前期課程一般選抜入学試験の実用英語技能検定、TOEIC の
利用について

令和4年度（2022年度）大学院人間文化学研究科生活文化学専攻生活デザイン部門（博士前期課程）の一般選抜入学試験より、実用英語技能検定（英検）、TOEIC を利用します。

1. 令和4年度入学試験より学力試験の英語の評価を英検、TOEIC の結果に基づいて行います。
2. 令和4年度入学試験では、過去に受験した英検、TOEIC を有効とします。
3. TOEIC は、SP（公開テスト）または IP（団体特別テスト）の成績を利用します。
4. 出願時に英検合格証明書の原本または TOEIC の成績書類（公式認定証や個人成績表等）を提出してください。詳しくは、令和4年度学生募集要項でお知らせします。

※大学院人間文化学研究科生活文化学専攻生活デザイン部門の社会人特別選抜および外国人留学生特別選抜は、実用英語技能検定、TOEIC を利用しません。

大学院人間文化学研究科生活文化学専攻生活デザイン部門
博士前期課程外国人留学生特別選抜入学試験の日本語能力試験の
利用について

令和4年度（2022年度）大学院人間文化学研究科生活文化学専攻生活デザイン部門（博士前期課程）の外国人留学生特別選抜より、日本語能力試験を利用します。

1. 令和4年度入学試験より日本語能力試験のN1レベルを出願資格とします。
2. 日本語能力試験のN2レベル取得者にあつて、所属を希望する研究室の指導教員が、出願を認めた場合は、前項の限りではありません。
3. 日本語能力試験のN3レベル以下の者、並びに、日本語能力試験未受験者は出願できません。
4. 出願時に日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書を提出してください。詳しくは、令和4年度学生募集要項でお知らせします。

※大学院人間文化学研究科生活文化学専攻生活デザイン部門の一般選抜および社会人特別選抜は、日本語能力試験を利用しません。